

JIS

染色加工機械用語

JIS L 0308 : 2001
(JCSTM/JSA)

(2007 確認)

平成 13 年 4 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法第14条によって準用する第12条第1項の規定に基づき、日本繊維機械標準化協議会(JCSTM)/財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS L 0308 : 1985**は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。主務大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS L 0308には、次に示す附属書がある。

附属書(参考) **JIS**と対応する国際規格との対比表

主務大臣：経済産業大臣 制定：昭和51.3.1 改正：平成13.4.20

官報公示：平成13.4.20

原案作成者：日本繊維機械標準化協議会(〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8 TEL 03-3434-3821)

財団法人日本規格協会(〒107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573)

審議部会：日本工業標準調査会 一般機械部会(部会長 岡村 弘之)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室[〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)]にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

染色加工機械用語

L 0308 : 2001

Glossary of terms used in dyeing and finishing machinery

序文 この規格は、1. 適用範囲の備考に示す国際規格を元に、対応する用語及び定義については対応国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、国際規格には規定されていない用語及び定義を日本工業規格として追加している。

なお、参考の欄に対応ISO番号のない用語は、対応国際規格のない用語である。

1. 適用範囲

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない) とする。

ISO 1036 : 1984, Textile machinery—Dyeing and finishing machines—Definition of left and right sides (MOD)

ISO 1505 : 1993, Textile machinery—Widths relating to dyeing and finishing machines—Definitions and range of nominal widths (MOD)

ISO 1506 : 1982, Textile machinery—Dyeing, finishing and allied machinery—Classification and nomenclature (MOD)

ISO 5248 : 1982, Textile machinery and accessories—Dyeing and finishing machinery—Vocabulary for ancillary devices (MOD)

ISO 5250 : 1982, Textile machinery and accessories—Dyeing and finishing machinery—Vocabulary for stenters (MOD)

2. 分類

- 1) 毛焼・精練・漂白・マーセライズ装置
- 2) 水洗装置
- 3) 羊毛用特殊加工装置
- 4) 浸染装置
- 5) な染装置
- 6) 固着装置
- 7) 乾燥装置
- 8) 吸湿・ダンピング装置
- 9) 仕上設備
- 10) 測定・検査・マーキング仕立て用機械
- 11) テンタ
- 12) 装置の左右と公称幅